



3月の園だより

令和5年3月1日
幼保連携型認定こども園
第二ふたば園

春の暖かい日差しが感じられる日が多くなり、いよいよ今年度も残りあとわずかになりました。4月当初は不安と緊張を感じていた子ども達も、様々な行事や経験を通して心も体も大きく成長しました。保護者の皆様には、園へのご理解、沢山のご協力をいただきましてありがとうございました。進級・入学に向けた準備を進めながら、子どもたちが安心して、新しい生活を迎えられるように1日1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

行事予定

- 3日(金) ひなまつり
 - 8日(水) 避難訓練
 - 16日(木) 読み聞かせ
 - 22日(水) 乳児健診
 - 23日(木) お別れ会・布団乾燥
 - 24日(金) 卒園式
- *かなりや組チャレンジタイム
…毎週月曜日10:00~

ありがとう

3月9日は「サンキュー」の語呂にあわせて「ありがとうの日」です。
“ありがとう”は感謝の気持ちを表す言葉です。もともとは「滅多にない」や「珍しくて貴重だ」という意味でした。当たり前だと思っっている毎日の生活を一度見直し、感謝の気持ちを子ども達と一緒に感じていきたいですね。

もうすぐ卒園

3月24日(金)は、第二ふたば園で10回目の卒園式。かなりや組の子ども達はあと1ヶ月で園から巣立ち、新しい生活を始めることとなります。あらためてとても素敵なお兄さんお姉さんになった子ども達の姿を見て、嬉しい反面、卒園を間近に控え、やはり寂しい気持ちも隠せません。卒園式当日・前日は、みんなでかなりや組さんに今までのお礼とお祝いをしてあげたいと思っっています。

ふたばのつぶやき

たまご①組

自分の気持ちを身振り手振りで、子ども達なりに伝えようとしてくれるたまご①組さん♪

先日、お友だちが転んでしまった時のこと。その現場を目撃したA君が、目を大きくして保育者の傍に駆け寄ってきたと思ったら、自分の頭と床とお友だちの三箇所を交互に指差し「O\$#%~!!」と、一生懸命教えてくれました。その様子は、まるで「S君が転んで頭をぶつけたよ!!」と言っているようでした。「そうなんだね。ありがとう」と声をかけると、すぐにS君に駆け寄り、顔を覗き込み…いいこ いいこと頭をなでていました。ほっこり優しい気持ちになりました。

ふたばのつぶやき

かなりや組

散歩中、子ども達がフェンスの上にある“トゲトゲ”を見つけました。それを見て「あれ何?」「触ったら痛そう」と口にする子ども達がいる中で、R君が「あれは“しょしんしゃ”が入ってこないようにしているんだよ」と周りの子に熱弁してくれました。それを聞いた周囲の子ども達も「あーそうかー“しょしんしゃ”が来たら怖いもんねー」と会話が成立。あのトゲトゲが何なのか問題解決してスッキリした様子の子も達を見て担任は、クスッとマスクの下で微笑みながら、日頃の防犯・不審者訓練の意識が身についている事を嬉しく思いました。